

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 30年 月 日

計画の名称	安全・安心で快適な都市公園の整備（防災・安全）							重点配分対象の該当	○			
計画の期間	平成26年度～平成29年度（4年間）			交付対象	あま市							
計画の目標	あま市の都市公園は、その多くが供用開始から20年以上経過しており、その公園の中には、遊具などの公園施設が数多くあり、都市公園と同じく供用開始より20年以上が経過している。公園施設長寿命化計画を策定することによって老朽化している遊具での事故を未然に防ぎ、利用実態に合わせた施設への計画的な改築・更新を行うことにより、利用者の安全・安心の確保とライフサイクルコストの削減を図るとともに、公園施設長寿命化計画に基づき、改築・更新する公園施設の割合の増加を図る。											
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> あま市が管理する都市公園のうち公園施設（遊具等）がある公園について公園施設長寿命化計画を策定し、長期的な視点で計画的に公園施設の維持管理を行う。 公園施設長寿命化計画に基づき、計画期間中に改築・更新が必要な公園施設（20基）について、改築・更新を実施した割合を100%にする。 											
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考		
								当初現況値 (H26当初)	中間目標値	最終目標値 (H29末)		
① 既設公園の長寿命化 長寿命化計画を策定した公園の割合 (評価時点の長寿命化計画策定済み公園数) / (計画期間中に長寿命化計画を策定する公園数) = (長寿命化計画を策定した割合)								0%		100%		
② 既存公園の魅力化・遊具の改修更新 公園施設長寿命化計画に基づき老朽化した遊具を改修・更新した公園施設の割合 (評価時点の改修・更新済み施設数) / (計画期間中に改修・更新が必要な施設数) = (改修・更新を実施した割合)								0%		100%		
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	42百万円	A	34百万円	B	0百万円	C	8百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	19.0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
あま市建設産業部において実施。	平成29年度
	公表の方法
	あま市の公式ウェブサイトにて公表

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 都市防災・公園事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-A-1	公園	一般	あま市	直接	あま市	公園施設長寿命化計画策定事業(あま市)	公園施設長寿命化策定	あま市						2	-	-	
1-A-2	公園	一般	あま市	直接	あま市	公園施設長寿命化対策支援事業(あま市)	遊具の改築(20基)	あま市						32	-	策定済	
合計													34				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
1-C-1	公園	一般	あま市	直接	あま市	公園施設長寿命化対策支援事業(あま市)	公園施設の改築	あま市						8	-		
合計													8				
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		
1-C-1	遊具の更新とともに、老朽化している園周辺のフェンスなどの管理施設やベンチなどの休憩施設などを同時に更新することにより、より安全で安心な公園の維持管理ができる。																
D 社会資本整備円滑化地積整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益費	備考	
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考		

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ○ 長寿命化計画の策定により遊具等の公園施設を適切なタイミングで改築・更新を行うことができ、かつ、既存施設の耐用年数の延伸やライフサイクルコストの削減のために必要な事業の把握が可能となった。 ○ 長寿命化計画に基づいた計画的な更新・改築が可能となったため、施設の老朽化による破損事故等を未然に防ぐことができ、公園利用者の安全・安心が確保できた。 		
II 定量的指標の達成状況	指標①（既設公園の長寿命化・長寿命化計画を策定した公園の割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
	指標②（既存公園の魅力化・遊具の改修更新 公園施設長寿命化計画に基づき老朽化した公園施設の割合）	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因
		最終実績値	100%	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)				
3. 特記事項（今後の方針等）				
引続き、公園施設長寿命化計画に基づいて、遊具等の維持管理を計画的に行っていく。				

計画の名称	安全・安心で快適な都市公園の整備（防災・安全）		
計画の期間	平成26年度～平成29年度（4年間）	交付対象	あま市

実施内容
 1-A-1 近隣1公園、街区公園18公園の計19公園の公園施設長寿命化計画を策定した。

1-A-1 あま市公園施設長寿命化計画策定調査

近隣公園 1箇所
 街区公園 18箇所
 （一覧は下記表のとおり）

1-A-2 あま市公園施設長寿命化対策支援事業

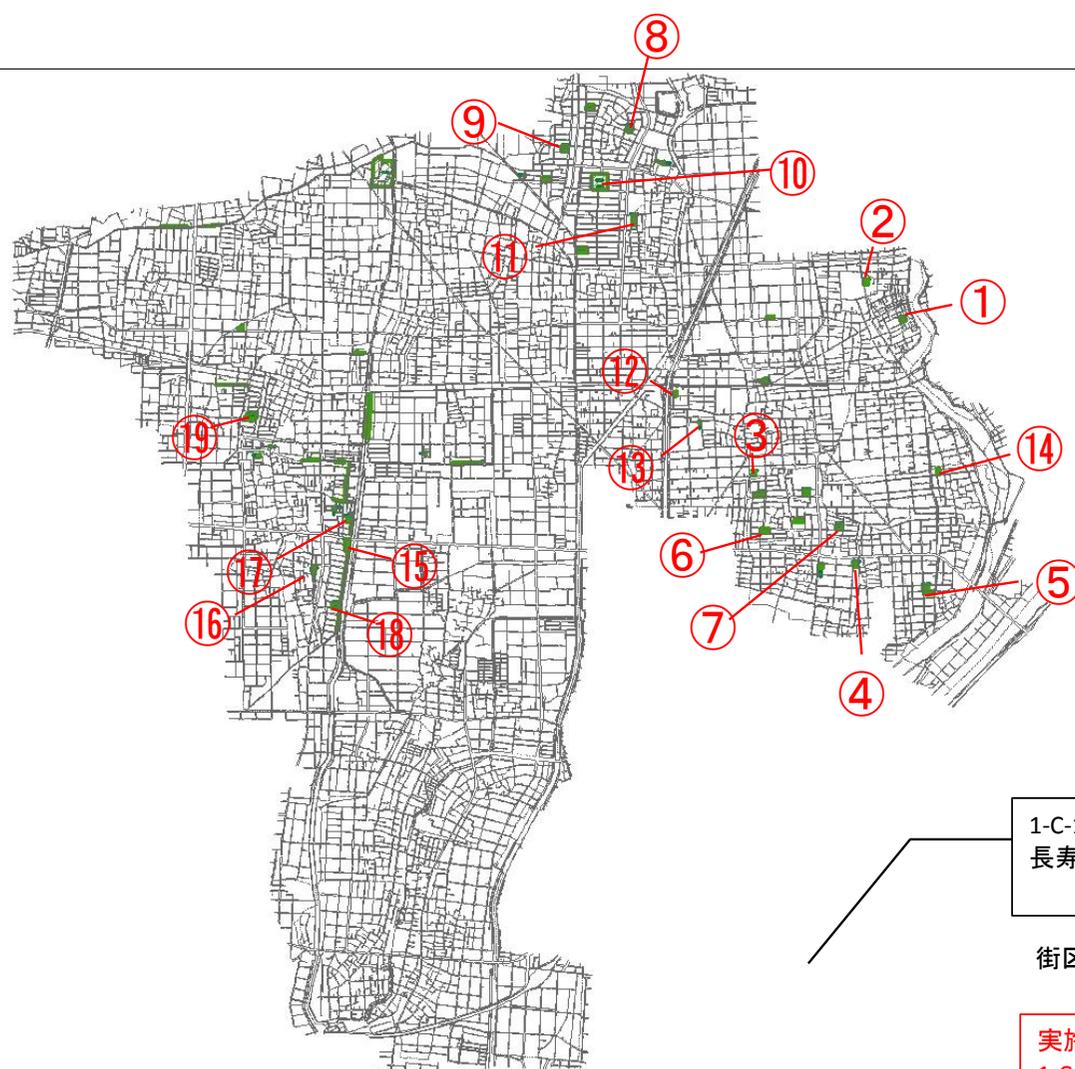
近隣公園 1箇所
 街区公園 13箇所
 （一覧は下記表網掛けのとおり）

実施内容
 1-A-2 長寿命化計画を策定した19公園のうち14公園内の遊具20基を改築・更新した。

1-C-1 あま市公園施設長寿命化対策支援事業

街区公園 14箇所

実施内容
 1-C-1 長寿命化計画を策定した19公園のうち9公園内のフェンスやベンチを改築・更新した。



番号	公園名	種別
1	栄1号公園	街区
2	栄2号公園	街区
3	市場公園	街区
4	西之宮公園	街区
5	山伏公園	街区
6	本郷2号公園	街区
7	本郷5号公園	街区
8	森2号公園	街区
9	森3号公園	街区
10	森ヶ丘公園	近隣
11	小路1号公園	街区
12	菘目寺ふれあい公園	街区
13	茶之木田公園	街区
14	中萱津1号公園	街区
15	稻荷公園	街区
16	長堀公園	街区
17	森後公園	街区
18	八原公園	街区
19	木田郷西公園	街区
	19箇所	19箇所

-94,843.7
-93,306.2

1:32,000